TK-PWB*真空管アンプ用電源基板

この度は、真空管アンプ用電源基板をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。 本書は、電源基板の仕様及び基本的な使い方を解説しております。 ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの 上、正しくご使用ください。

1.概要

TK-PWB*電源基板はどなたでも真空管アンプを手軽に作って楽しんで頂くために開発した、真空管メインアンプ専用のスイッチングレギュレータです。内部には、電力増幅管のドライブのために高性能オーディオ用OPアンプや、自己パイアス用カソード抵抗、コンデンサ等を内蔵していますので、外部には、電力増幅管とアウトプットトランスを接続するだけで、簡単にステレオメインアンプが出来てしまいます。

2. 仕 様

B電源出力

出力電圧: 250V±5% 出力電流: 80mAMAX(連続)

ヒータ電源

出力電圧: 1 2 V ± 5 %

出力電流:0.8AMAX(連続)

電源表示出力

12 V 10 m A (LEDをダイレクトにドライプ出来ます。)

電力増幅管ドライブアンプ

定格入力: 0.56VRMS

定格出力:9VRMS

カソード抵抗(R15,R16)、コンデンサ(C23,C24)

TK-PWB510(12BH7Aパラ接続用) : 510 , 100μ25 V TK-PWB270(6BQ5/EL84 3極管接続用): 270 , 100μ25 V

カソード抵抗値を替えることにより、色々な電力増幅管が使用できます。

例: 6AQ5,6V6 3結,6AR5等

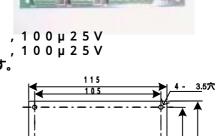
電源

電源電圧:100VAC 50/60Hz

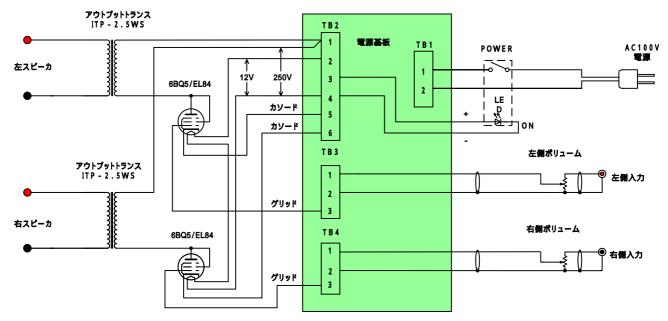
消**費電**力:80VAMAX ヒューズ:250V3A内蔵

外形寸法 : 115×75 (部品高さ25MAX)

取り付け穴位置: 1 0 5 × 6 5 4 - 3 . 5 穴 3 . 外部接続 図は、6 B Q 5 / E L 8 4 を 3 極管接続して使用した場合を示します。



外形・取り付け穴



文全上のご注意

本製品は、回路に高電圧部分があります。 むきだしでのご使用はお止めください。 やむおえない場合には、 感電に十分ご注意ください。 また、電源を切っても、電圧が放電されずに残っている場合がありますので、 十分ご注意ください。

本製品は、電源基板ですので熱くなる部品があります。放熱を十分考慮してご使用ください。

お問い合わせ先 〒東京都羽村市神明台4町目8番地39 TEL:(042)553-1311(代表) FAX:(042)553-4642